

・**全世界:新型コロナウイルスの流行状況**

新型コロナウイルスの流行は 6 月 24 日までに感染者数が 910 万人、死亡者数が 47 万人にのぼっています(米国ジョンホプキンス大学 2020-6-25)。感染者数は 1 か月前に比べて 2 倍近くに増えており、WHO の事務局長は 6 月 19 日に、パンデミックが危険な段階に入ったとのコメントを發しました(WHO Director General speech 2020-6-19)。

アジアではインドで感染者数が増加しており、最近では一日 1 万人以上の発生数になっています。パキスタンやバングラデッシュでも増加しています。米国では 6 月になり、南部の州で流行の再燃がみられており、全土で一日約 2 万人の感染者が発生しています。中南米では 6 月になり感染者数が急増傾向にあります。ブラジルでは 1 日 2 万~3 万人の感染者が発生しており、死亡者数も毎日 1000 人前後にのぼっています。アフリカでは南アフリカで感染者数が著明に増加しており、それ以外の国々でも増加がみられます。

日本の外務省は海外感染症危険情報を 6 月 5 日に發出し、17 か国をレベル 3(渡航中止勧告)に引き上げました(外務省安全センターホームページ 2020-6-5)。この結果、渡航中止勧告が發出されている国は 130 か国近くにのぼっています。その、一方で、日本政府は感染状況が落ち着いている国との間で、渡航制限を解除する方針を示しています(第 38 回新型コロナ対策本部会議 2020-6-28)。

・**アジア:東南アジアでの Dengue 熱流行状況**

東南アジア各地で Dengue 熱の流行が報告されています。今年はシンガポールでの患者数が多く、6 月下旬までに 12000 人と、昨年同期の 2 倍近くにのぼっています(Outbreak News Today 2020-6-23)。シンガポールでは昨年まで 2 型の Dengue ウイルスが流行していましたが、今年は 3 型が増えている模様です。マレーシア、フィリピンでは 5 万人、ベトナムでは 3 万人の Dengue 熱患者が確認されており、例年並みか例年より少ない数になっています(WHO 西太平洋 2020-5-21)。なお、マレーシア北部のペラ州では、Dengue 熱と同様に蚊に媒介されるチクングニア熱の患者数が増加しています(Outbreak News

Today 2020-5-31)。東南アジアの多くの国はこれから雨季に入るため、蚊に刺されない対策をとるよう
にしてください。

・アフリカ:コンゴで新たなエボラ熱流行が発生

コンゴ民主共和国北西部にある赤道州で 5 月下旬からエボラ熱の流行が発生しました。6 月中旬までに患者数は 20 人以上にのぼっています(Outbreak News Today 2020-6-15)。同国の北東部では 2018 年からエボラ熱が流行しており、3400 人以上の患者(うち約 2200 人死亡)が発生しましたが、この地域では今年の 4 月下旬から患者の発生はみられていません(WHO Outbreak news 2020-6-18)。今回の北西部の流行は、新たな流行の発生とみられています。

・ヨーロッパ:フランスでダニ媒介脳炎患者が増加

フランス東部のローヌ・アルプス地域圏で 6 月にダニ媒介脳炎の患者が 37 人発生しました(Fit For Travel 2020-6-17)。患者の多くはヤギの生乳を飲んで感染した模様です。ダニ媒介脳炎はマダニに媒介されるウイルス疾患で、ヨーロッパ中央部からロシアにかけて流行しています。この病気は野山でマダニに刺されて感染するだけでなく、ウイルスに感染したヤギの生乳を飲んで感染するケースがあります。流行地域でヤギの乳を飲む時には、加熱処理がされていることを確認してください。